

レセプト等情報を用いた脳卒中、脳神経外科医療疫学調査

1. 研究の対象

2010 年 4 月 1 日 2025 年 3 月 31 日（予定）の間に、J-ASPECT 研究 参加施設 に 通院・入院された方

2. 研究目的・方法

目的：救急搬送を含む入院から退院までの一貫した脳卒中および脳神経外科及び共通のリスクを有する循環器病（急性心筋梗塞、急性心不全、大動脈解離など） 治療に関する大規模データベースを構築し、その実用性、妥当性の検証を行うことを目的とします。

方法：日常診療で得られた以下の診療情報を研究データとしてまとめるものです。研究のために、新たな検査などはいりません。

研究期間：2023 年 4 月 17 日から 2026 年 3 月 31 日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

通常診療で得られた診療情報、患者背景、検査値および所見、治療開始までの時間、画像および所見、初期重症度、神経学的所見、退院後情報、リハビリテーション情報、退院先情報、自宅郵便番号、DPC 情報、入院経路 等

4. 外部への試料・情報の提供

当院は、本研究の研究専用システムを用いてオンライン上で代表機関へ学術研究目的で情報を提供します。

5. 研究組織

研究代表施設 国立研究開発法人国立循環器病研究センター

研究代表者 病院長 飯原 弘二

データ解析のため、データベースにアクセスする担当者および所属

有村公一、下川能史 九州大学 脳神経外科

西村中 九州医療センター 脳神経外科

黒木亮太 福岡徳洲会病院 脳神経外科

黒木愛 福岡市立こども病院 脳神経外科

嘉田晃子 国立病院機構名古屋医療センター 臨床研究センター

松本省二 藤田医科大学 脳卒中科

竹上未紗 東京大学 医学部・医学系研究科 公衆衛生学分野

賀末泰之 熊本大学病院 脳神経外科

福田仁 高知大学 医学部 脳神経外科

丸山大輔 京都府立医科大学 脳神経外科

松重俊憲 広島市立安佐市民病院 脳神経外科

板谷智也 宮崎大学 生活・基盤看護科学講座 教授
平和也 京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻予防看護分野
田中晴佳 神戸市看護大学 健康生活看護学領域 精神看護学分野 准教授
小橋昌司 兵庫県立大学 先端医療工学研究所長

②業務委託

健康保険医療情報総合研究所（PRRISM） 代表取締役社長 山口治紀

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることや他の研究機関への提供について患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

研究代表施設

国立循環器病研究センター

担当医師 西村 邦宏

電話 06-6170-1070(代表)

J R 東京総合病院 脳卒中外科・脳血管内治療科

住所：東京都渋谷区代々木 2-1-3

電話：03-3320-2210（代表）

担当者： 研究責任者 古峰 弘之 （脳卒中外科・脳血管内治療科 部長）

-----以上